

浦

URAWA

和



浦和区の花 ニチニチソウ

10 2014
月号浦和区役所
浦和区常盤6丁目4番4号☎ 825・1111 (代表)
☎ 829・6233

文教のまち うらわを歩こう

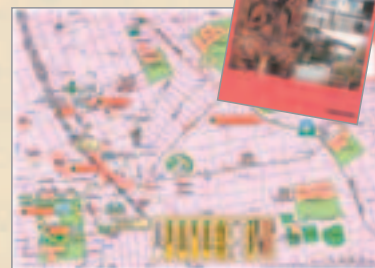
文化の小径

北浦和界隈を歩く

このコーナーでは、「浦和区文化の小径マップ」に掲載されている浦和区のみどころを、シリーズで紹介しています。



廓信寺 仁王門と六地藏 (浦和区北浦和3丁目)



浦和区文化の小径マップは、浦和区コミュニティ課などで配布しています。



サツマイモの女王 紅赤 (別名 金時)

元町通りから廓信寺まで

元町通り、本太中学校西側の信号を北に折れて天王川コミュニティー緑道をしばらく進む。北浦和東公園手前の道を左に入ったあたりは、三郎山といわれている。この周辺は、浦和領一万石の代官中村弥右衛門尉吉照やえもん の しょう よしてるが居住した陣屋跡である。

三郎山の名がつく共同住宅を左にまわり北浦和小学校正門前を右折して進む。旧中山道の歩道橋を西に渡ると、廓信寺入口かくしんじに紅赤発祥の案内板がある。明治31年、山田いちに発見された紅赤は、美しい色と上品な味が人気で現在も栽培されている。

慶長14年(1609年)、中村弥右衛門尉吉照が建立した廓信寺は、足立坂東の二番札所である。仁王門に安置された阿形、吽形あぎょう うんの木造金剛力士立像りゅうぞうは市指定有形文化財で、元和2年(1616年)、吉照が願主となり、安房国の仏師あわのくにに造立させたという。